

有害プランクトン情報（第2報－3）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月22日

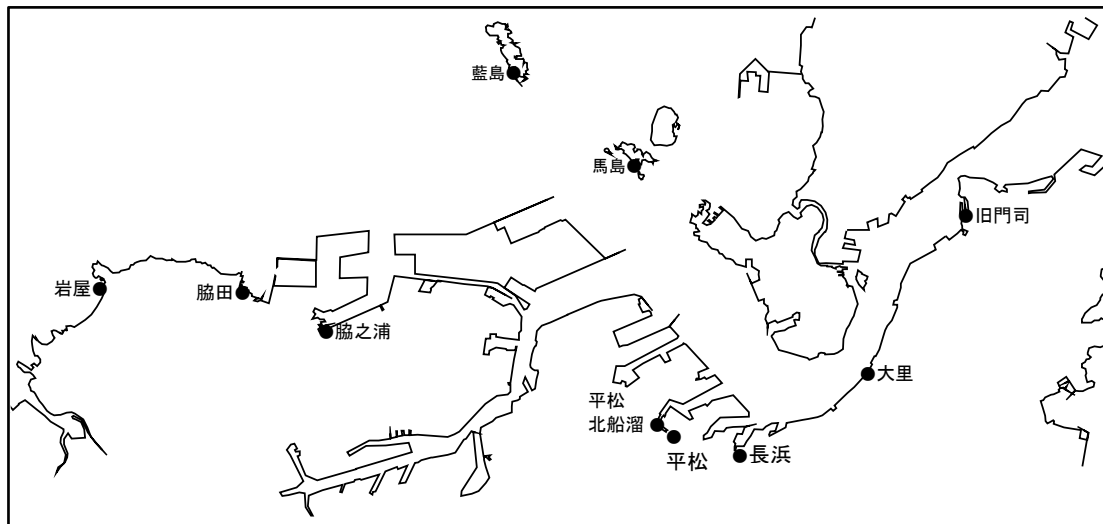
7月22日に北九州市内の港の海水を調査した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

そのため、船艙での活かしや港内での蓄養はなるべく避け、鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果（7/22）



調査点	1mlあたり細胞数	調査点	1mlあたり細胞数
旧門司	14	藍島	28
大里	1	馬島	33
長浜	42	脇之浦	0
平松	0	脇田	3
平松(北船溜)	46	岩屋	0

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884